

# 結婚を希望する方を応援してみませんか しあわせ信州婚活サポーター募集中！

長野県では、結婚を希望する方を支援するため、  
「出会いの相談や仲介」などを**ボランティア**として行っていただく  
「しあわせ信州婚活サポーター」を募集しています。  
「ながの結婚・子育て応援宣言」をご一読いただき、ご応募ください。

## しあわせ信州婚活サポーターに応募するには

### 1. 応募条件

県内在住の20歳以上の方で、「ボランティア」として  
結婚支援を行っていただける方

### 2. 活動内容

- 出会いの相談・仲介（お見合いのお世話）
- 出会いに関するイベント情報等の提供
- 結婚することの素晴らしさについての意識啓発
- 県が実施する結婚支援事業への協力
- その他、結婚したい人を支援する活動



### 3. お申込方法

次の書類を郵送により、長野県婚活支援センターあてご提出ください。

- ① 申込書 （必要事項を記入ください。）
- ② 誓約書 （内容をご確認の上、自署及び押印をしてください。）
- ③ 本人確認書類 （運転免許証・健康保険証等の写し）

### 4. 認定までの流れ

- ① 県は、上記の提出書類について審査の上、受理します。
- ② 申込が受理された方は、後日ご案内する「講習会」\*を受講していただきます。  
（\*）婚活サポーター活動に関する知識や守秘義務等に関する内容で1回。
- ③ 修了者をサポーターとして認定し、認定証と名刺カードを交付します。

### 5. 認定されると以下のような活動支援が受けられます

- レベルアップ研修会 …… 支援者として資質向上のための知識等
- 情報交換会・交流会 …… 婚活サポーター同士の情報交換や交流
- サポーターグループ …… 各地域のサポーターグループへの参加

### 6. その他

活動ノルマはありません。上記2に関し、可能な範囲で自主的に活動してください。

## ■お申込・お問い合わせ先

疑問点はお気軽にご相談ください。長野県婚活支援センターのコーディネーターが、  
婚活サポーターの活動をフォローします。

- 申込先 / 長野県婚活支援センター（長野県県民文化部こども若者局次世代サポート課）
- 住所 / 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
- TEL / 026-235-7373
- FAX / 026-235-7087
- Email / konkatsu@pref.nagano.lg.jp



ハピネスナビ信州 検索

長野県 PR キャラクター「アルクマ」  
（婚活支援バージョン） ©長野県アルクマ

## 申込書のダウンロード

ながの出会い応援ポータルサイト「ハピネスナビ信州」の婚活サポーターページから  
ダウンロードいただけます。

# ながの結婚・子育て応援宣言

長野県の人口は、今後、長期にわたって減少が続き、

20年間で約30万人もの減少が見込まれています。

更に、少子化の進行と平均寿命の伸長により高齢化が一層進み、

遠くない将来に高齢者が人口の3分の1を超えることも確実となっています。

こうした状況認識を県民が共有し、結婚や出産について、個人の考え方や価値観を尊重しつつ、社会全体で次の世代を育むための環境づくりや支援に取り組むことが必要となっています。

結婚や子育てを応援し、確かな暮らしが営まれる美しい信州を創るために、

次の取組を連携して進めていくことをここに宣言します。

## 記

### 1 出会いの機会の拡大（婚活支援）

未婚化や晩婚化の進展が少子化の主な要因であるとの認識のもと、若者の結婚に向けた活動（婚活）を応援します。特に、結婚できない理由として「適切な相手にめぐり合わない」ことを挙げている未婚者が最も多いことから、「しあわせ信州婚活サポーター」等と連携し、婚活イベント等の情報を積極的に提供するなど、出会いの機会の拡大を進めます。

### 2 若者の就労支援

若者一人ひとりの適性に応じたキャリア・コンサルティングや就職情報の提供、職業紹介を行い、若い世代が夢と希望を持って働き、家庭を築くことができるよう、若者の安定した就労を支援します。

### 3 地域における子育て支援

誰もが安心して子どもを生み育てることができる地域社会の実現に向けて、行政が子育て支援の質・量の充実に図り、企業やNPO、自治会、子育てサークルなど多様な主体と連携、協働し、様々なニーズに応じた子育てサービスの提供や地域の絆による支えあいなどにより、環境整備を進めます。

### 4 仕事と家庭の両立支援

育児休業の取得や短時間勤務制度の利用、さらには長時間勤務の改善や有給休暇の取得促進を通じて、男女を問わず就業を継続しやすくする職場づくりに取り組み、仕事と家庭の両立を支援します。